

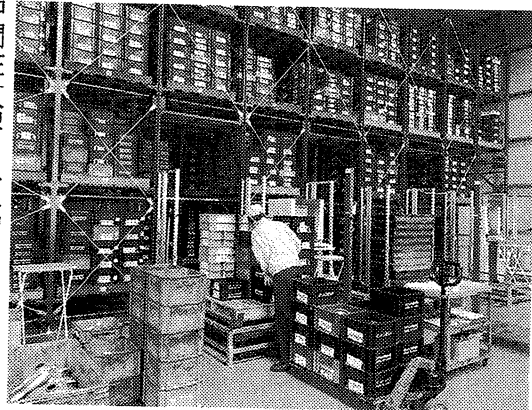
ロット優先し生産性改善

基幹管理システム刷新

自動車プレス部品 ツルタ製作所

自動車プレス部品メーカーのツルタ製作所(本社刈谷市一里山町南大根12の1、鶴田昌宏会長、電話0566・36・0357)は、生産管理を行う基幹システムを刷新した。製品を造る最小の数量単位である「生産ロット」を優先して生産計画をつくる仕組み。生産性を高めるとともに十分な在庫を持つようにして、欠品するリスクを抑制。自然災害やコロナ影響など不測の事態への対応強化につなげている。

(勝又佑記)



「生産ロット」を優先する生産管理システムに刷新

新システムでは、製造工程とに最適な生産ロットを設定し生産計画をつくる。かつては顧客の発注に応じて生産していたため、小刻みに金型交換など「段取り」を行っていた。その分、実質的な生産時間が減る課題を抱えていた。新システムにより従来に比べ一度にまとまった数量を造れるようになり、生産性改善につなげている。

材料の発注方式も見直した。毎日1万4千〜1万5千種類の完成品や中間在庫、材料を自動的に算定。この5日間の出荷量の平均を基に、毎日必要な材料を発注する仕組みにした。従来は月1回定期発注を行っていたが、より正確に発注できるようにした。

さらに協力会社との連携も強化している。プレスや溶接などの協力会社約10社と取引。従来は各協力会社が個別に材料発注を行っていたが、ツルタが一括して材料発注し、協力会社に供給する方式に切り替えた。協力会社の在庫把握につなげている。

2019年に長野県の千曲川が氾濫した影響により顧客の生産が変動し、対応に追われたことを契機に不測事態への備えを検討し始めた。同社として約40年ぶりとなる基幹システムの刷新に踏み切った。

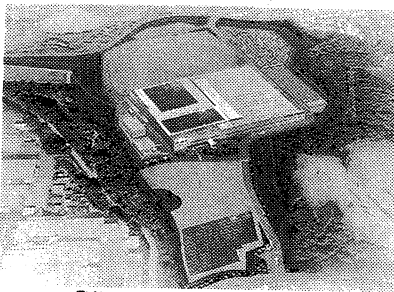
鶴田会長は「生産の変動に柔軟に対応し得る仕組みを整えることができた」と話している。

歩行トレーニング事業化

朝日インテック、東京に店舗

【尾張】朝日インテック(本社瀬戸市)とO.U.A.N.T.U.M.(クオインタム、本社東京都)の合弁会社、walky(ウォーキー、本社東京都)は25日、歩行専用トレーニングサービスを事業化するを発表した。東京都目黒区自由が丘に

同サービスでは、会員は自宅で専用アプリの動画を視聴しながら毎日30分間、トレーニング機器で歩行に必要な筋力を鍛える。定期的に店舗に通い、トレーニングの効果を検証し、トレーナーがその結果をもとに適切なメニューを提供す



「瀬戸工場」完成予想図

「瀬戸工場」の概要を発表した。環境負荷低減とDX(デジタルトランスフォー

車両塗装自動化 最新工場を公開

JR東海

JR東海は25日、最新の自動化技術を盛り込んだ名古屋工場(名古屋市中区)を報道機関向けに公開した。在来線車両の重要な検査を担う。在来線車両に水性塗料で車体を塗装するロボットを初めて導入し、車体洗浄も自動化した。

工場は耐震化や機械設備の更新を行い、今年3月に工事を終えた。環境負荷が

小さく作らなう。年間公開さ。は、アー！車体に白っていた。これまで水性塗料を塗料に含減らした。今年3月洗淨装置、作業で実態頭部分の

ぐるなび誘致の10店開業 「マルエイギャラリー」飲食店街



大和ハウスリアルティマネジメント(本社東京都)は26日、名古屋市中区栄の商業施設「マルエイギャラリー」3階になびフードを開業するト運営のぐ屋で店舗展に密着したぐるなびの態は初めて飲食店ををを図る。

フードホ

豊川の食

浜木綿

中国料理

名古屋(市)